

異文化体験が作る「強い子ども」

～グローバル化時代を迎えて～



講師：^{まつみ}松見 ^{じゅんこ}淳子

関西学院大学 文学部 総合心理科学科 教授

(専門:比較文化心理学、臨床心理学、行動アセスメント)

米国東西文化センターの大学院奨学生として、ハワイ大学大学院で臨床心理学を専攻、博士号(Ph.D.)を取得後、ニューヨーク大学医学部精神科臨床講師、ホフストラ大学心理学科教授(2000年より名誉教授)などを歴任、20年にわたり米国で心理学の実践と研究を積む。アメリカ心理学会フェロー。2000年帰国後は、関西学院大学文学部総合心理科学科教授に就任、現在に至る。現在、日本行動療法学会常任理事、日本行動分析学会理事、世界行動療法認知療法会議アジア代表、日本学会協議連携会員などを務めている。臨床心理学、比較文化心理学に関する論文・著作を日米両国で多数出版し、地域社会では学校と連携した子どもと学校サポート活動研究を大学院ゼミを軸に展開している。

日本の国際化の背景には、仕事で家族と共に海外に在住し、親も子どもたちも異文化でがんばった時代が長く続きました。留学、海外駐在、移民、海外研修、旅行などの異文化体験による未知の世界との遭遇は個人にダイナミックな活力を生み出します。わたくしが海外の教育および臨床実践の現場で出あった「強い子どもたち」のお話をします。21世紀の国際化、グローバル化時代を生き抜き、自国の文化を支える子どもに求められる環境や教育とは何かについて、心理科学の豊かな知見を応用して、会場の皆さまと一緒に考える機会になれば幸いです。

日時：2007年**10月25日(木)** 14:00～15:30(受付開始13:30～)

場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1405教室
(〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14F)

定員：80名(先着順) 座席に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。

お申し込み方法：下記項目を記入し、メールまたはFAXにてお申し込みください。
受付が完了次第、事務局よりお申込番号をお送りいたします。

【記入項目】

氏名(ふりがな) 卒業生の方は、卒業年度・学部
ご住所(〒もお忘れなく！)
TEL・FAX
E-mailアドレス
梅田講演会を知ったきっかけ(例：大阪梅田のHPを見て等)

お申し込み宛先(お問合せTEL:06-6485-5611)

FAX:06-6485-5612

E-mail: kghub@kwansei.ac.jp

関西学院大学大阪梅田キャンパス 講演会申込(H)宛

【主催】関西学院同窓会西日本センター、関西学院大学大阪梅田キャンパス

【個人情報の取り扱いについて】

講演会お申し込みにあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の統計的分析や今後関西学院大学大阪梅田キャンパスからのお知らせをお送りする際にのみ利用いたします。もし、こちらからのお知らせが御不要な方はその旨御連絡下さい。

